

秩父宮賜杯 第66回西日本学生陸上競技対校選手権大会 大会要項

1. 主催 東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟
 2. 主管 中国四国学生陸上競技連盟
 3. 運営協力 一般財団法人 徳島陸上競技協会
 4. 後援 徳島県・鳴門市・徳島県教育委員会・徳島県体育協会・徳島新聞社
 5. 期日 平成25年7月5日(金)・6日(土)・7日(日)
 6. 会場 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム [361010]
 7. 競技種目 [男子の部] (21種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH
400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
[女子の部] (21種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH
400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
 8. 競技規定 (1) 2013年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、ならびに本大会申し合せ事項により実施する。
(2) 使用器具は競技場備え付けのものを使用すること(棒高跳のポールを除く)。ただし、やりについては技術総務の検査に合格したものを主催者が借り上げ、使用を認める。
 9. 参加規定 (1) 平成25年度日本学生陸上競技連合登録者で、かつ東海・関西・中国四国・九州学生陸上競技連盟所属の者に限る。
(2) 各校、平成24年4月1日より各地区学連の申込期日までに別紙の参加標準記録に達した者は、下図の例に従い各種目1校につき3名まで参加することができる。
- | 参加人数 | 標準記録突破者の組み合わせ | |
|------|---------------|-------|
| 1名 | B | A |
| 2名 | B A | A A |
| 3名 | B A A | A A A |
- (3) リレー種目は1校につき1チームのみの参加とし、6名連記とする。
なお、参加標準記録は設けない。
 - (4) 同一人物の出場種目数の制限はない。
10. 参加料 1種目1名2000円、リレー1チーム3000円
各地区学連が指定する方法で納入すること。領収書は各地区学連が発行する。
 11. 申込方法 ①提出期日(締め切り厳守)
平成25年5月31日(金)必着
②提出先
中国四国学生陸上競技連盟
③提出物
・エントリーデータ(必要事項を記入しCD-Rに保存して提出)
・エントリーデータ内の様式I~Vを印刷し必要箇所に押印された書類
(CD-Rに保存したものを印刷すること)
・振込み明細書のコピー
・記録審査書類

※申込書類受付後の選手の変更は受け付けません。

申込先 〒739-8524
東広島市鏡山1-1-1
広島大学教育学部健康スポーツ科学講座内
中国四国学生陸上競技連盟 西日本インカレ係宛

※各大学は、大会参加料を平成25年5月31日（金）までに下記の口座に振り込み、振り込み明細書コピーを中四国学連まで郵送にて送付すること。

振込先：ゆうちょ銀行振替口座
記号番号：01310-8-11692
加入者名：中国四国学生陸上競技連盟

12. 記録審査 (1) 参加申込後、大会当日までに記録審査を行う。
(2) 記録審査により申込の誤り、不正申込等を発見した場合、当該エントリー種目を出場停止とする。
(3) 当該選手を別の選手と入れ替えることは認めない。
13. 得点方法 (1) 1位8点、以下2位7点、・・・8位1点制とする。
14. 順位判定 (1) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い大学を上位とする。
(2) 優勝種目数が同じ場合には2位種目、その後は3～6位種目数を各々比較して、より多い大学を上位とする。
(3) 以上の点で同じ場合は同順位とする。
15. 表彰 (1) 男子総合優勝校には、秩父宮賜杯、優勝旗及び四地区学連会長杯、女子総合優勝校には四地区学連会長杯を授与する。総合2位校、3位校にはトロフィーを授与する。
(2) 総合、トラック、フィールドの3位までの大学には賞状を授与する。
(3) 各種目3位までの入賞者にメダルと賞状を授与する。
(4) 男子及び女子の成績優秀者には最優秀選手賞として賞状及び盾を授与する。
16. 代表者会議 【期日】平成25年7月5日（金）10時00分
【場所】鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 視聴覚室
17. 開・閉会式 【開会式】平成25年7月5日（金）12時00分
【閉会式】平成25年7月7日（日）全競技終了後
【会場】ポカリスエットスタジアム
※全選手メインスタンド前に部旗を先頭にして所定の位置に整列すること。
18. 宿泊 宿泊を希望する参加校には（株）日本旅行が斡旋を行うので、別紙要項により申し込むこと。徳島市を中心に、四国地区大学総合体育大会等が開催予定です。宿泊先の確保は早めに行うこと。
19. その他 (1) 本大会の各種目における優勝者は「天皇賜盃 第82回日本学生陸上競技対校選手権大会」のC標準突破者とみなす。
(2) スターターの合図は英語で行い、1度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。
(3) ナンバーカードは、各地区学連のものを使用する。
(4) 棄権については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。やむを得ず棄権する場合は、下記の要領で申し出ること。
- ①事前棄権
事前に棄権が判明している場合は中四国学連のHPに掲載されている事前棄権届に必

要事項を記入の上、7月4日（木）15時までに徳島大学（エントリー申込先と同じ）に提出すること。（FAX可。）

②当日棄権

原則として認めない。ただし、やむを得ない場合に限り、当該種目の競技当日に棄権届を大会本部の総務に提出し、承認を得ることで棄権が認められる場合がある。

- (5) 各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。
- (6) 本大会はドーピングコントロールテストを実施する。ドーピングコントロールテストはJADA及びJAAFの規則に従い実施する。ドーピングテストを指示された競技者は競技役員の指示に従ってテストを受けなければならない。
- (7) 競技者は保険証（コピー）を持参すること。
- (8) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以降の責任は負わない。ただし、2013年（公社）日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- (9) トレーナー活動を希望する大学は、別途誓約書に必要事項を記入し、エントリーの際、申込書類と一緒に提出すること。
- (10) 大会期間中、バックスタンドは工事のため使用できない。ただし、棒高跳びのコーチに限り各校2名の立ち入りを認める。
- (11) 工事のため第2、第3ゲートは使用できないので、招集所から競技場所への移動については係員（競技者係）の指示に従うこと。
- (12) 集団応援は、サイドスタンドとし、メインスタンドでは禁止する。ただし、フィールド競技の進行に配慮すること。
- (13) その他不明な点については、中四国学連まで連絡すること。

20. 連絡先

〒739-8524

東広島市鏡山1-1-1 広島大学教育学部健康スポーツ科学講座内

中国四国学生陸上競技連盟

【TEL】090-4695-2914

【FAX】082-424-7153

【大会担当】 竹内 和也 TEL: 090-4695-2914